久屋大通公園 北エリア 再整備工事 始まる

栄のシンボル、名古屋テレビ塔と久屋大通公園の錦通以北のエリアが七日、閉鎖され、再整備のための工事が始まった。工事は公園の外堀通―桜通間が来年三月まで、桜通―錦通間とテレビ塔本体が来年六月まで続く。

この日は午前から作業員が集まり、公園の出入り口に次々と柵を取り付けていった。前夜にライトアップの消灯式が行われたテレビ塔の周辺では、飲食施設の解体工事も行われた。

工事に伴い、久屋大通と東西で交わる車道なしの道路のうち杉ノ町通と伝馬町通は閉鎖され、歩行者用信号が撤去された。テレビ塔の真南の袋町通のみ、園内を横切って通行できる。

名古屋市が管理する久屋大通公園は災害時の広域避難拠点に位置付けられているが、工事中は使えなくなるため、市は名城公園や白川公園、久屋大通公園の錦通以南のエリアなどへの避難を呼び掛けている。

久屋大通公園の再整備は三井不動産などの企業グループが担い、芝生広場や飲食店が点在する遊歩道、イベントスペースなどを設ける。テレビ塔会社もウエディングレストランや高級ホテルを備えて改修する。

公園整備を巡っては近隣住民の一部から「樹木を伐採し過ぎる」との意見が出ており、市は十三日に説明会を開いて計画への理解を求める方針。

（谷悠己）

再整備工事が始まった久屋大通公園とテレビ塔＝栄で

交流する陸前高田と名古屋の中学生たち＝市役所で

陸前高田の中学生 名古屋へ

20人が3日間交流

東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市の中学二年生二十人が七日、交流のために三日間の日程で名古屋市を訪れた。初日は河村たかし市長らの歓迎を受け、名古屋の中学生と交流を深めた。

名古屋と陸前高田の市教委は二〇一二年に絆協定を締結し、中学生が相互に訪問して交流を続けている。二十人は河村市長らを訪問した後、八月に陸前高田を訪れた名古屋の中学生三十八人と交流した。名古屋市日比津中二年の潮田花歩さんは「名古屋市を好きになってもらえたらうれしい」とあいさつ。陸前高田市高田第一中の菅野陽菜子さんは「校庭にあった仮設住宅が撤去され、グラウンドの整備が進んでいる。今年の運動会は校庭でできることを期待している」と現地の状況を交えてあいさつした。

生徒たちはグループに分かれ、「災害に強い街・人づくり」などのテーマに沿って話し合った。

（中山梓）

よもやま事件帖

深夜の駐車場に男、そのワケは

昨年11月中旬の深夜、刈谷市内の男性が部屋の外を見ると、近くの駐車場に腕組みして立つ黒っぽい服装の怪しい男がいた。

慌てて「パトロールをお願いします」と110番。刈谷署員が現場へ急行すると、中年くらいの男がいた。ここで何をしているのか尋ねると、驚きの表情で「電話していただけです」。近くの住民で、イヤホンマイクを着けて通話していたという。

自宅にいると「飼い犬がほえてうるさくて、仕事の電話ができなくて…」。案内してもらった家の玄関先で、元気に鳴くかわいい犬の姿を見て、署員たちはひと安心した。

◆不審火？と思いきや　本格的な冬の到来が近づいていた昨年11月下旬、名古屋市南区内の公園で通行人から「何か燃えているにおいがする。煙も出ている」と通報があった。年の瀬に向け警戒していた南署の署員らは不審火の可能性もあるとみて現場へ急行。しかし、火元がなかなか見つからない。

公園に燃えた痕跡は見当たらず、付近の住宅街も調べることに。煙やにおいをたどっていくと一軒の民家にたどり着いた。中では家人が昔ながらのまきの風呂で入浴中。まきを燃やしたときに出た煙とにおいが周囲に流れたとみられることが分かった。

◆おばあちゃんの思い込み　昨年末の夕、一宮市内の交差点で一宮署員が、自転車で一時停止を無視した女性を見つけた。

女性は60歳くらいで、後ろに幼い孫を乗せていた。現場は見通しの悪い住宅街。署員は一時不停止の指導警告票を切った。女性が孫に「止まったのにねえ」と話しかけると、孫はきっぱり「止まってなかった」。女性は恥ずかしそうに走り去った。

「思い込みや過信で違反をしてしまい、事故につながることがある」と署交通課の幹部。「子どもたちの見本になる行動を意識すれば、違反や事故は減らせる」と熱を込めた。

今年の農作物「平年並み」

熱田 大幸田神社で世様神事

新年の農作物の豊凶を占う「世様神事」が七日、熱田区の熱田神宮境内にある大幸田神社で営まれた。大勢の参拝客が見守る中、今年の結果は「平年並み」と出た。

神事では本殿東の東宝殿の床下で一年間保管した「斎甕」の中の神水がどれだけ減ったかを調べ、雨量や干ばつの有無を予想する。白装束の神職が甕を運び、食物の神様をまつった大幸田神社前で封を開けた。分木と呼ばれる特殊な物差しで神水の量を測った。

新たな神水を甕に入れる封水世様神事は十二日に営まれる。

（武藤周吉）

今年の農作物の豊凶を占う世様神事＝熱田区の熱田神宮境内の大幸田神社で

緊急医

8日
◇初期医療機関▽内科・小児科・名古屋市医師会急病センター＝東区052（937）7821（後7・30～翌前6）、南部平日夜間急病センター＝南区052（611）0990、西部平日夜間急病センター＝中川区052（361）7271、東部平日夜間急病センター＝守山区052（795）0099（後8・30～11・30）◇夜間相談窓口▽医療機関案内＝052（263）1133（24時間対応）HPは「愛知県救急医療情報システム」で検索、子どもあんしん電話相談＝0552（933）1174（後8～翌前0）、小児救急電話相談＝#8000、短縮ダイヤルが使えない場合は052（962）9900（後7～翌前8）

中日新聞社会事業団寄託
郵便振替 00330-6-55500
【社会福祉】（敬称略、関係分）1万円〈中川区〉金剌幸浩 2000円〈熱田区〉匿名 2000円〈名東区〉加藤心玄 1500円▽加藤心文 1500円〈瀬戸市〉匿名 1万円
【中日青葉学園】〈東区〉匿名 5万円▽匿名 5000円
【年末助け合い】〈瑞穂区〉伊藤麻里 1200円〈天白区〉滝本正和 1万円〈名東区〉匿名 5000円〈瀬戸市〉河村求代 3000円〈日進市〉安達直純 3000円（12月末受け付け分）
※年末助け合い運動は終了しました。

きょうの天気

	6時	9	12	15	18	21	降水確率	最高	最低
名古屋							10	12	11
尾張							10	11	11
知多							10	12	12
豊田							10	11	11
岡崎							10	12	11
豊橋							10	12	12
奥三河							10	11	10
伊良湖							10	12	11

週間予報

	9水		10木		11金		12土		13日		14月	
名古屋	10	8	20	7	20	12	30	12	40	12	30	11
尾張	10	3	20	1	20	12	30	12	40	12	30	11
知多	10	4	20	1	20	12	30	12	40	12	30	11
豊田	10	3	20	1	20	12	30	12	40	12	30	11
岡崎	10	3	20	1	20	12	30	12	40	12	30	11
豊橋	10	3	20	1	20	12	30	12	40	12	30	11
奥三河	10	3	20	1	20	12	30	12	40	12	30	11
伊良湖	10	4	20	3	20	12	30	12	40	12	30	11

降水確率　最高気温　最低気温　5ミリ以上　5ミリ未満　時々　のち

観測地点　尾張＝愛西市、知多＝南知多町、奥三河＝新城市

アラカルト

◇「日本の自然風景」「日本の自然」　12～20日、名古屋市西区則武新町3、ノリタケの森ギャラリー＝052（562）9811。全日本写真連盟主催の写真コンテストの作品展。15日休館。

◇大泉讃百碗（わん）展　12～27日、名古屋市名東区梅森坂1、ギャラリー芽楽＝052（702）3870。火、水曜休廊。

◇大沢鉦一郎デッサン展　14日～2月11日、名古屋市西区那古野1、那古野ビル南館217、ギャラリー・エスペランサ＝052（588）0217。水曜休廊。

◇白日会中部支部会員展　16～22日、名古屋市中区栄3、名古屋三越栄店7階特選画廊＝052（252）1111。会員38人の絵画。

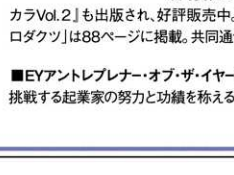
特集　愛知ブランド企業の底ヂカラ

つつい のぶまさ●昭和56年に（株）東海メディカルプロダクツを設立し代表取締役社長に。平成24年、会長に就任。愛知県の医療機器製造界のリーダーとしてさまざまな要職を歴任。旭日双光章（平成23年）。柔道4段。

（株）東海メディカルプロダクツ●心臓や脳などの血管内治療に使用するカテーテルを専門に手がける医療機器メーカー。本社／春日井市田楽町更屋敷1485。電話／0568-81-7954。年商／43億。従業員総数／236人（H30.9月期）。

12月5日、丸善名古屋本店でトークイベント『ものづくりは志だ！ベンチャー魂だ！』が開催されました。ものづくり日本一の愛知県は、特に優れた製造企業を「愛知ブランド」として認定しています（現在371社）。その中の1社、東海メディカルプロダクツの筒井会長にお話を伺いました。

聴き手／赤崎真紀子（カーネルコンセプト）



なぜカテーテルを開発したか。

赤崎（赤）　まずは、東海メディカルプロダクツという会社についてお聞かせいただけますか。

筒井（筒）　カテーテルを専門に手掛けている医療機器メーカーです。カテーテルは、心臓や脳の血管の中などで使用する管状のものです。先端にバルーンがついており、大腿部などから体内に入れて心筋梗塞の治療に使います。

赤　実物を見せていただけますか？

筒　はい、いくつか種類があります。（実物を見せながら）これは心筋梗塞救命救急用のカテーテルで、その他にも冠動脈の中にできた血栓を取り除くものや、血管内に人工血管を入れるためのものなどがあります。例えば、通常の手術で2～3か月の入院が必要な場合でも、カテーテルだと2～3日で済む場合があります。

また、小児用のカテーテルは肺動脈弁が癒着した乳児に対して使うことができ、小児用としては世界一細いです。これは開発が非常に難しく危険も伴います。

赤　赤ちゃんの血管はとても細いでしょうから、このカテーテルの開発はとても貢献度が高いですね。世界中の赤ちゃんが命を救われる日が早く来るといいですね。

筒　そうですね。また、開発の過程で全社員が本気で議論し合い結束が生まれたことが、会社にとって大きな財産になりました。

赤　そもそも開発を始められたきっかけを教えていただけますか。

筒　次女に重い心臓疾患があり、なんとかして〝娘の病気を治したい〟という気持ちがきっかけです。高額な手術費用を工面したものの、どの病院でも手術をしてもらえませんでした。それならば、せめて他の人の命を救うことができればと考え、（工面した）費用の使い道について主治医の先生に相談したところ、人工心臓の研究を持ち掛けられたのです。結局、人工心臓はプラスでした。結局、開発に2年、申請に3年かかり、また国内だけでは利益が出ず、海外に輸出することで市場が広がりました。現在ではモンゴル・ベトナム・タイ・フィリピン・イランそして日本の6カ国に安定供給ができるようになり、需要も6倍ほどに拡大しました。

赤　そもそも開発を始められたきっかけを教えていただけますか。

筒　次女に重い心臓疾患があり、なんとかして〝娘の病気を治したい〟という気持ちがきっかけです。高額な手術費用を工面したものの、どの病院でも手術をしてもらえませんでした。それならば、せめて他の人の命を救うことができればと考え、（工面した）費用の使い道について主治医の先生に相談したところ、人工心臓の研究を持ち掛けられたのです。結局、人工心臓は様々な問題で開発することはできませんでしたが、その後、カテーテルの開発に繋がったのです。

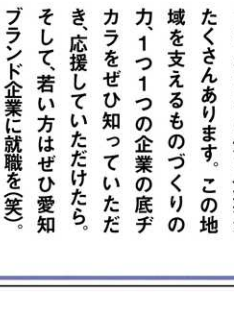
ものづくりの極意とは。

赤　製品開発で苦労されたことはどんなことですか。

筒　何度も足を運んでお医者さんの意見を聞き、患者の方の体形やカテーテルを入れる部位の違いなどに対応し、製品のバリエーションを増やしました。「一人でも多くの生命を救いたい」という理念は利益よりも大切な事で、やがて「東海メディカルに任せれば安心」とお医者さんに言っていただけるまでになりました。

赤　「すべては現場にある」ということですね。利益追求が先ではなく、「生命を救う」という使命感の強さを感じます。

さて筒井会長は、EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー世界大会（2016年）に日本代表として出場され、ベンチャー魂に加えて利益を上げてこられた実績が「優秀経営者」受賞に繋がったと思いますが、最後はモナコで表彰式だったそうですね。その時のお写真を見せていただけますか。



筒　はい。（写真を見せながら）ずっと国産で製造してきたこと、1人でも多くの命を救いたいという理念、品質を最優先して（他社が対応できない）少量生産にも向き合ってきたことなどが評価されたと思っています。

医療機器分野の未来。

赤　筒井会長は医療機器製造の分野で、リーダーとして長年にわたって貢献してこられていて、今年、多額の寄付をなさったとお聞きしていますが。

筒　メディカル・デバイス産業振興協議会に、3千万円の寄付をさせていただきました。「筒井宣政基金」として「当地区の医療機器の発展を目的とし、医療機関や医療機器メーカーなどのニーズに基づく、新たな医療機器の開発や改良の案件を支援するために使われる」ということになっています。

赤　素晴らしい！医療機器業界は少量多品種ですから、中小企業にとって新規参入しやすい産業ですよね。ただ、採算が取れるまでのロットがなかなか（国内だけでは）出ないので、海外に販路を求めるという道筋がありますよね。

筒　はいその通りです。でも海外に出るというのはごく最近のことなんですね。これまではずっと国内だけで、合理化してここまできました。確かに医療機器はそんなに数多くは出ない。ただ、事業の発展だけが仕事ではないので、やりがいのある仕事だと感じます。愛知県は工業製品出荷額日本一を40年間続け、すごい技術力を持った企業がいっぱいあります。これらの企業が、培った高い技術を駆使していただければ、世界に冠たるものができるはずです。

赤　とても期待の持てる分野だなと思います。「愛知ブランド」には東海メディカルプロダクツ社のような、キラリと光る企業がたくさんあります。この地域を支えるものづくりの力、1つ1つの企業の底ヂカラをぜひ知っていただき、応援していただけたら。そして、若い方はぜひ愛知ブランド企業に就職を（笑）。筒井会長、今夜は素晴らしいお話をありがとうございました。

Aichi Quality

■愛知ブランド｜ものづくりの分野で優れた地元企業を愛知県が認定する制度。中でも折紙つきの約80社の主力製品や独自の強みを紹介する書籍『愛知ブランド企業の底ヂカラVol.2』も出版され、好評販売中。「東海メディカルプロダクツ」は88ページに掲載。共同通信社刊。1,080円。

■EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー｜新たな事業領域に挑戦する起業家の努力と功績を称える国際的な表彰制度。